



平成 21 年 5 月期 第 1 四半期決算短信 (非連結)

平成 20 年 10 月 3 日

上場会社名 シンワアートオークション株式会社 上場取引所 大証へラクレス市場 S
 コード番号 2437 URL <http://www.shinwa-art.com/>
 代表者 役職 代表取締役社長 (氏名) 倉田 陽一郎
 問合せ先責任者 役職 経営管理部長 (氏名) 熊谷 智美 TEL : (03) 3569-0005
 四半期報告書提出予定日 平成 20 年 10 月 14 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 5 月期第 1 四半期の業績 (平成 20 年 6 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 5 月期第 1 四半期	181	△12.8	△97	—	△94	—	△62	—
20 年 5 月期第 1 四半期	207	△22.2	△105	—	△103	—	△58	—

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 5 月期第 1 四半期	△1,074	27	—	—
20 年 5 月期第 1 四半期	△1,013	01	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21 年 5 月期第 1 四半期	1,914	—	1,768	—	92.3	30,607	62	
20 年 5 月期	2,318	—	1,974	—	85.2	34,181	89	

(参考) 自己資本 21 年 5 月期第 1 四半期 1,768 百万円 20 年 5 月期 1,974 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期 末	第 2 四半期 末	第 3 四半期 末	期末	年間
20 年 5 月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 5 月期	—	—	—	2,500.00	2,500.00
21 年 5 月期 (予想)	—	—	—	2,500.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成 21 年 5 月期の業績予想 (平成 20 年 6 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期累計期間	1,053	12.9	79	△52.6	81	△52.6	44	△52.8	762	27
通 期	1,909	17.7	215	10.5	218	8.4	109	11.1	1,887	71

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 (1) をご覧ください。]
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 (2) をご覧ください。]
- (3) 発行済株式数 (普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|------------------|----------|------------------|----------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 21 年 5 月期第 1 四半期 | 57,870 株 | 20 年 5 月期 | 57,870 株 |
| ② 期末自己株式数 | 21 年 5 月期第 1 四半期 | 98 株 | 20 年 5 月期 | 98 株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計期間) | 21 年 5 月期第 1 四半期 | 57,772 株 | 20 年 5 月期第 1 四半期 | 57,834 株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに当社が判断した仮定や予想に基づくものであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号) を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期（平成20年 6 月 1 日～平成20年 8 月31日）におけるわが国の経済は、米国サブプライムローン問題に端をえた世界経済の減速懸念、原油価格や原材料価格の高騰に伴う物価上昇等により、先行き不透明感が一層強まる状況となりました。

このような環境の下、当社は「忍と攻」のキーワードを掲げ、高額美術品を中心とした優良作品のオークションへの出品及び富裕層を中心とした美術品コレクターのオークションへの参加促進に努めてまいりました。また、7 月にはコンテンポラリー分野の新しい試みとして SUMMER+AUCTION を開催し、デザイン家具の取扱いも開始いたしました。

その結果、当第 1 四半期会計期間は、取扱高 557 百万円（前第 1 四半期比 28.2%減）、売上高 181 百万円（同 12.8%減）、経常損失 94 百万円となりました。当第 1 四半期のオークション開催数は前年同期比で 1 回増加の 5 回となり、落札率は 90.8%と順調に推移いたしました。利益面につきましては経常損失となりましたが、これは年間を通じて第 1 四半期の売上の構成比率が低いという要因によるものであり、当該損失は当第 1 四半期の予想の範囲内であると認識しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

（1）財政状態の変動状況

当第 1 四半期会計期間末におきましては、総資産は 1,914 百万円となり平成 20 年 5 月末より 403 百万円減少いたしました。これは主に第 1 四半期末月の 8 月度はオークションの開催がなく、オークション未収入金が減少したことおよび法人税、配当金の支払による現金及び預金の減少によるものであります。負債は 146 百万円と平成 20 年 5 月末より 196 百万円減少いたしました。これは主にオークション未払金の減少によるものであります。また純資産は 1,768 百万円と平成 20 年 5 月末より 206 百万円の減少となりました。これは主に当四半期の純損失 62 百万円と平成 20 年 5 月期の配当金支払 144 百万円によるものであります。これにより第 1 四半期末の自己資本比率は 7.1 ポイント増加し、92.3%となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期会計期間末における現金及び現金同等物は平成 20 年 5 月末より 644 百万円減少し、703 百万円となりました。当第 1 四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は 517 百万円となりました。これは主にオークション未収入金の減少による増加 148 百万円に対し、税引前当期純損失 94 百万円とオークション未払金の減少 191 百万円、前渡金の増加 299 百万円及び棚卸資産の増加 28 百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、15 百万円となりました。これは定期預金の預入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、111 百万円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

現時点で、平成 20 年 7 月 11 日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①棚卸資産

当第 1 四半期会計期間末における棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

②税金費用

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続，表示方法等の変更

①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号) 及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号) を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法の変更

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日) が適用されたことに伴い、評価基準については個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。これにより、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ 6,875 千円減少しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,086,104	1,715,593
オークション未収入金	3,474	152,136
商品	162,185	133,287
前渡金	437,219	137,762
繰延税金資産	46,899	13,799
その他	33,457	26,116
貸倒引当金	△13	△8,349
流動資産合計	1,769,328	2,170,345
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	49,586	52,701
車両運搬具(純額)	3,708	4,085
工具、器具及び備品(純額)	5,225	5,734
有形固定資産合計	58,520	62,521
投資その他の資産		
繰延税金資産	24,369	23,938
その他	70,942	61,616
貸倒引当金	△8,189	
投資その他の資産合計	87,122	85,555
固定資産合計	145,643	148,076
資産合計	1,914,971	2,318,421
負債の部		
流動負債		
買掛金	387	1,698
オークション未払金	1,145	192,436
未払法人税等	2,136	12,800
賞与引当金	11,221	21,836
その他	97,218	81,668
流動負債合計	112,108	310,440
固定負債		
退職給付引当金	34,600	33,225
固定負債合計	34,600	33,225
負債合計	146,708	343,665

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	779,000	779,000
資本剰余金	383,875	383,875
利益剰余金	615,912	822,404
自己株式	△10,524	△10,524
株主資本合計	1,768,263	1,974,756
純資産合計	1,768,263	1,974,756
負債純資産合計	1,914,971	2,318,421

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)
売上高	181,219
売上原価	65,998
売上総利益	115,220
販売費及び一般管理費	212,732
営業損失(△)	△97,511
営業外収益	
受取利息	1,475
受取査定報酬	224
受取保管料	285
その他	572
営業外収益合計	2,557
営業外費用	
為替差損	0
営業外費用合計	0
経常損失(△)	△94,954
特別利益	
貸倒引当金戻入額	147
特別利益合計	147
税引前四半期純損失(△)	△94,807
法人税、住民税及び事業税	785
法人税等調整額	△33,530
法人税等合計	△32,745
四半期純損失(△)	△62,062

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△94,807
減価償却費	4,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△147
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,615
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,375
受取利息及び受取配当金	△1,475
オークション未収入金の増減額(△は増加)	148,661
たな卸資産の増減額(△は増加)	△28,898
前渡金の増減額(△は増加)	△299,457
買掛金の増減額(△は減少)	△1,311
オークション未払金の増減額(△は減少)	△191,291
その他	△35,123
小計	△509,091
利息及び配当金の受取額	1,371
法人税等の支払額	△10,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	△517,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△95,011
定期預金の払戻による収入	80,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,011
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△111,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,756
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△644,500
現金及び現金同等物の期首残高	1,348,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	703,593

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年5月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	207,923
II 売上原価	70,478
売上総利益	137,445
III 販売費及び一般管理費	242,917
営業損失	△105,472
IV 営業外収益	1,841
経常損失	△103,631
V 特別利益	823
税引前四半期純損失	△102,808
法人税、住民税及び事業税	△44,221
四半期純損失	△147,029

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年5月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△102,808
減価償却費	4,741
貸倒引当金の増減額 (減少:△)	△823
賞与引当金の増減額 (減少:△)	△22,352
役員賞与引当金の増減額 (減少:△)	△4,956
退職給付引当金の増減額 (減少:△)	1,000
受取利息及び受取配当金	△1,326
オークション未収入金の増減額(△:増加)	498,826
たな卸資産の増減額 (△:増加)	15,925
前渡金の増減額 (△:増加)	△122,724
買掛金の増減額 (△:減少)	460
オークション未払金の増減額(△:減少)	△958,122
その他	△20,356
小計	△712,516
利息及び配当金の受取額	1,266
法人税等の支払額	△125,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	△836,771
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金への預入による支出	△15,000
有形固定資産の取得による支出	△457
保証金新規差入による支出	△650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,108

	前年同四半期 (平成20年5月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△126,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,647
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△979,527
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	1,798,973
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	819,446